

6月号

発行所
熊本県 大津町
大津町 中央公民館

印刷 大津 板本印刷所

広 報

おおつまち

No.207 昭和43年6月発行 毎月1回発行

人口の動き

出生	17
死亡	11
転入	84
転出	75
世帯	4,460
人口	19,891
男	9,462
女	10,429



部落公民館は

住民自治の拠点

生活の必要にこたえ

地域民主化の推進の場

町村合併以来町では部落公民館の整備に努め部落公民館38館の中23館の新改築を完了地域に即した目的を果たしている

(新築成った片又公民館)



雨期にそなえて

梅雨が近づきました。

「災害は忘れたころにくる」といわれています

ことに白川、上井手、下井手、矢護川、平川等河川のある当町では常に災害の危険にさらされていると、いつても過言ではありません。

町ではこれに対応するため、水防態勢を整え、水防倉庫の資材の補充、水防計画の樹立等万全を期しております。水防計画の方々とも連絡を密に致して居りますので水防計画についてはご相談、若くはお尋ね下さい。

警報発令と同時に、町役場に本部を置き錦野小学校、平川小学校にそれぞれ係員を派遣し、予報警備、連絡及び応急の指導に当ります。これは例年の通りです。

一方、本部よりは県、警察、消防団、水防団とよく連絡をとり万全を期します。皆様のご協力を切望致します。小さな災害でも早急に必ず連絡をお願いします。

-
- 2……雨にそなえて
 - 3……ことしの米作りはこれで 要業技術研修会 これだけは守ろう 今月のアルコウ会
 - 4……善意 湯の谷温泉旅行 社協役員会
 - 5……陸、海、空士志願案内 参議院議員通常選挙 人事異動
 - 6……子ども会親善ソフトボール大会 身障者体育大会。 交通災害共済制度7月1日実施
今月のポイント 減免費の保険適用は実施しない方針
 - 7……納税表彰 集合徴収のお知らせ
 - 8……大津史再刊 プルトーザ新車配置 畑ぜき完成 家庭でつくれる果実酒 軽自動車
税の申告は確実に
-

この夏の米作りはこれで

米作り実績品評会表彰と計画検討会開かれる

五十会部の
秀賞 永田多助 七二八kg
優賞 坂本隆雄 六九三kg
優賞 高木一也 六八八kg
良賞 野田清信 六六一kg

このほど町主催で関係者多数出席の上開催され普及および経過内容について詳しく説明のあと入賞者に対し坂本協議会長（町長）より賞状、賞品が授与され四十三年度稲作計画検討会を実施した。

水稲集団栽培の部
（一〇〇〇kg当り）
優賞 新村水稲集 団七三二kg
良賞 銀治水稲集 団六九三kg
良賞 御願所水稲 集団六七二kg

良賞 東直親 六三四kg
良賞 緒方万郎 六一一kg

方 針
人達より 自らの自覚による協調集団栽培を運営するために重要である。組織作り 四十二年の実績から集団栽培が一般より秀れているので今後全町集団栽培の普及が望まれる。技術対策 土作り
わら稲藁等粗大有機物多用と緑肥栽培施用と相まって硬質肥料、石灰N施用深耕。
苗代改善 高位多収を望む場合健苗が条件である。
健苗の条件 強剛であること（日光充分当てる）、発根力が大であること（無病であること）病虫防除を完全に弾力性に富むこと（腐酸、加里、珪酸等充分に吸わせる）
有効茎の確保 株数の増加 六〇株以上確保。特に七月末日まで茎数確保 目標 六〇〇kg—二〇〇〇本
七〇〇kg—一四〇〇本
八〇〇kg—一四〇〇本

施肥 肥 施肥基準を参考にし各自地域に適した金肥施肥を実施する。

後期適量肥とする
水管理 かけ流しをやる（但し地域の条件による）間断流水、中干を上手に行い根の深達と後期老化を防ぎ特に八月以降の健全維持に努める
防 除 適期に適量を適所（イモモチ）白葉枯は葉面、紋枯初期は根元、虫害は主として株元）にしかも共同一斉防除とし、個人ばらばらの追やり防除を止める。
普及所も新に合志町を合併、大津農業改良普及所とて発足し、普及所全員協力一致、本年度の水作りに全力を傾注する覚悟であり、町当局は特に関係者あけて非常な熱意を以て居られますため農家の皆様も水作りに努力戴きます様願います。大津農業改良普及所

畜業技術研修会

県養蚕農協では養蚕農家を対象として地域の営農構造立地条件に適した専門研修を重点に実施養蚕業の近代化合理化を推進するため左記の通り研修会が開催されるので希望者は受講して下さい。詳しい事は役場経済課へ会場 植木町養蚕試験場内 養蚕研修センター

八月八日分日程
新奥団地 六月二七—二八日
椎釜銅膏 七月一七—一九日
婦人部 七月二九—三十一日
高能率経営 八月五—六日

農薬危害防止運動 7月14日まで

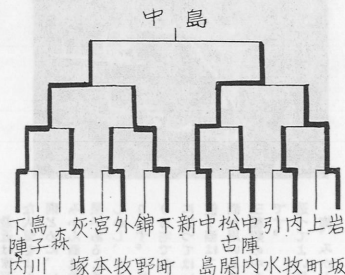
これだけは守ろう

注意で事故は防げる

- 中毒の主な原因
- (1) 散布所を希望時に素手で作業したり、散布中途の喫煙や農薬は着の手を充分に洗わずに食事をしたりする人達が最も多い。
 - (2) 不健康状態で散布に従事して中毒した人も多い。病後の人、妊娠、睡眠不足の人生理時の婦人など
 - (3) 半袖シャツや素手、素足で散布作業に従事したり、マスクを使用せずに散布したりする
 - (4) 取扱いを粗雑にしたり、炎天下の長時間散布
- 注意 これだけは守ろう
- (1) 必ずゴム手袋、マスク等の使用を。著しく疲労して居る人などは作業に従事しない。
 - (2) 作業後は手足はもちろん全身を石けんでよく洗い衣服は毎日取り替える。
 - (3) 散布作業は朝夕の涼しい時間を選び二—三時間で交替
 - (4) 作業後、酒を飲んだり、夜ふかしをしない。
 - (5) まいがひしたり、頭痛がしたり、気分が少しでも悪くなつたら医師の診断を受ける
 - (6) 農薬の散布地域に立入り、又はその附近の河川の水泳等の禁止

今月のアルコワ会
久住につじ見物
日時 六月十六日午前八時三〇分
役場前集合
コース 牧の戸しりうし岳
会費 四〇〇—五〇〇円

第2回 子ども会親善ソフトボール大会



社会福祉協議会に登録された子ども会の中16チームが参加して5月12日大津中高両校庭で行はれた。
午後より小雨になり悪コンディションにも負けず、子ども会らしい熱戦を展げ昨年の準優勝チーム中島子ども会が優勝、下陣内子ども会と共に 8月行はれる郡大会に出場することになった。

身体障害者



体育大会

交通災害共済制度 七月一日実施の予定

四月二十三日嘱託員会議において、交通災害共済制度を実施するにあたり申込書をお願いしましたところ五月三十一日現在で、五、八三二人の申込みがありました。

実施にあたっては、六月定例町議会上程し可決されました嘱託員、組長さん方の御協力を得まして、会費の納入をお願いした予定にしております。まだ申込まされていない人は、その時金費三六五円を添えて申込んで下さい。おたづねになる事がありましたら役場総務課庶務係へ

鍼灸費の保険適用 実施しない方針

さきに国保の全世帯について、鍼灸費の保険適用に関するアンケートの提出を求めましたが、五月三十一日現在の回答は次の通りでした。

交通 今月のポイント 安全



スピード、スリッパに注意しよう

スピードは車の生命です。だからといって、制限速度以上にスピードを出すことは危険です。車の事故の中でもスピード違反は実に多いのです。また雨がふると路面が濡れるとスリッパ事故がふえてきます。

実施については反対が圧倒的であるため、「実施しない方針をとりましたのでお知らせします。」
アンケート用紙配布数 三、一七〇
回収枚数 (四八、〇%) 一、五二一
賛成 (三三、七%) 五二一
反対 (六四、八%) 九八六
無効 (一、五%) 二二

実施については反対が圧倒的であるため、「実施しない方針をとりましたのでお知らせします。」
中村福己 錦野 立市三位
源川貞水 引水 立市一位
坂本己 大津 堀樺二位
古庄定男 平川 堀樺一位
安永牛喜 大津 立市三位
岡村重雄 岩坂 立市一位
宇野信俊 平川 一五〇米二位
河端春子 大津 一五〇米一位
走巾一位

納税及年金保険料徴収表彰式

四十二年度町税及保険料の納税並びに国民年金保険料徴収について特に優秀な成績をあげた組合と組合長の表彰式を挙りました。
町税並に保険料の納税成績は納税組合の普及と皆様のご理解によつて年々向上し昭和四十二年度末に於ける実績は町税九八%、保険料九五%という好成績をあげていますが、なほ都内に於ける成績は最下位です。
納税組合未加入者にあつては組合に加入又は新に組合を結成して完納につとめて戴くようお願いします。

四十二年度大津町国民健康保険		
組合名	組合長氏名	組合長氏名
組合名	組合長氏名	組合長氏名
中栗郷人会	栗林殿子	瀬田上
瀬田上	吉田 清	瀬田下
大津上	上田 光則	大津下
大林谷第一	小西政人	大林谷第二
大林谷第二	東今朝男	陣内商工
上町三の組	甲斐貞政	上町西
中島南	宮本春記	駅通り西
桜町	村山高子	室二
新村上	大塚武義	新村第三
引水東郷人会	岩下忠敬	引水出村郷人会
西中	児島和代	坂本葉子
大津酪農	中村長子	坂本鈴子
宮本南	岩下一雄	宮本西
古城	古庄幸登	飯宿南
御願所消防団	金田 登	下中在目
下中関	藤坂重美	山崎一利
杉下婦人会	田呂九春夫	村山繁美
上の原郷人会	田代ゆい子	片又第二
四十一年度大津町納税組合	鍾ケ江ワサエ	源崎
納期内納入一〇〇%		
内牧北	飯田秀昭	内牧南
中栗郷	錦野上揚	中栗西
中栗東	今村惟男	中栗西
中栗西	古庄義行	中栗西
中栗東	内村照光	中栗西
島子川北	前田三吉	島子川南
岩坂迫西	光永秀吉	岩坂小路
新村	中山義雄	古閑
阿原目	堀田英雄	切畑
瀬田下	山正義	瀬田上
大林山	吉本 清	下西
谷第一	藤林三善	大林林
上	西村光則	谷第一
谷第二	上田光則	吹田農協
森田	谷本義輝	森上森
森田尾	國武富雄	下森
宮崎雄	宮崎雄	上陣内東
松岡正義	松岡正義	下陣内鍛冶村
江藤科子	江藤科子	上町西方

上町窪田	甲斐貞政	中島第一	村上藤雄
中島第二	合志 新	第五	元田郷博
上栗渡	西本 豊	第七	荒木康博
宮本西	郷 恵	馬場	吉田 衛
宮本南	古庄幸登	多々良	府内建馬
山崎	金田一利	真木上揚第一	山本健二
真木伊勢第一	合志 彦	第二	藤原 政
古城	吉田 登	上中	吉良一喜
中在目	佐藤 登	中上	芥川至誠
下中	村山繁美	下中	大村逞哉
片又第四	西岡義次	片又第一	田代實記
片又第二	村山善次	杉下錦野	永田貞雄
杉下第二	岩村増治	第三	小三 茂
今村第一	古庄 昶	上の原	中野百喜
小林第二	石原繁治	第二	家入英俊
平ノ丁	菊池龍雄	源崎	松永治男
仲町下	男沢政喜	松古閑下	武田治男
松古閑上	後迫	後藤進	大久保未太郎
上鶴新町	志賀録人	中學通二	田中喜一
中學通三	河田政雄	中學通二	尾田良藏
駅通西	首藤 治	坂町一	衛藤次市
本町四	高本孝晴	室二	村山高子
室一	岩上勝郎	第四	大原新治
第二農家	西島鉄雄	第六	高村 速
五	中島一好	下通	上上豊作
袋小路	大塚立身	灰塚東	渡辺義秋
灰塚東	今村雄	新村第一	大塚武義
新村下	山下忠敬	岩下安雄	岩下安雄
新屋敷通	藤森精之助	引水出村	月尾清喜
引水東組	大谷 昇	西中	坂本進
西中	坂本 雄	大津酪農	本田進
古閑原	赤崎殿子	久保田	上田武雄
上中代	吉本 勇	久保田	上田武雄
久保田第二	藤本重太郎	中栗郷	中栗郷
昭和四十二年国民健康保険徴収優良団体			
島子川徴収団体	今村徴収団体	杉下徴収団体	上栗渡
徴収団体	中栗郷人会	中栗郷人会	中栗郷
下町婦人会	中栗郷人会	中栗郷人会	中栗郷
瀬田婦人会	大田婦人会	瀬田婦人会	瀬田婦人会
引水婦人会	引水婦人会	引水婦人会	引水婦人会

町民保険料集合徴収 (1期)	
前後日	前後日
午前全	午前全
午後全	午後全
6月28日	6月28日
6月29日	6月29日
6月30日	6月30日
7月1日	7月1日
7月2日	7月2日
7月3日	7月3日
7月4日	7月4日
7月5日	7月5日
7月6日	7月6日
7月7日	7月7日
7月8日	7月8日
7月9日	7月9日
7月10日	7月10日
7月11日	7月11日
7月12日	7月12日
7月13日	7月13日
7月14日	7月14日
7月15日	7月15日
7月16日	7月16日
7月17日	7月17日
7月18日	7月18日
7月19日	7月19日
7月20日	7月20日
7月21日	7月21日
7月22日	7月22日
7月23日	7月23日
7月24日	7月24日
7月25日	7月25日
7月26日	7月26日
7月27日	7月27日
7月28日	7月28日
7月29日	7月29日
7月30日	7月30日
7月31日	7月31日
8月1日	8月1日
8月2日	8月2日
8月3日	8月3日
8月4日	8月4日
8月5日	8月5日
8月6日	8月6日
8月7日	8月7日
8月8日	8月8日
8月9日	8月9日
8月10日	8月10日
8月11日	8月11日
8月12日	8月12日
8月13日	8月13日
8月14日	8月14日
8月15日	8月15日
8月16日	8月16日
8月17日	8月17日
8月18日	8月18日
8月19日	8月19日
8月20日	8月20日
8月21日	8月21日
8月22日	8月22日
8月23日	8月23日
8月24日	8月24日
8月25日	8月25日
8月26日	8月26日
8月27日	8月27日
8月28日	8月28日
8月29日	8月29日
8月30日	8月30日
8月31日	8月31日
9月1日	9月1日
9月2日	9月2日
9月3日	9月3日
9月4日	9月4日
9月5日	9月5日
9月6日	9月6日
9月7日	9月7日
9月8日	9月8日
9月9日	9月9日
9月10日	9月10日
9月11日	9月11日
9月12日	9月12日
9月13日	9月13日
9月14日	9月14日
9月15日	9月15日
9月16日	9月16日
9月17日	9月17日
9月18日	9月18日
9月19日	9月19日
9月20日	9月20日
9月21日	9月21日
9月22日	9月22日
9月23日	9月23日
9月24日	9月24日
9月25日	9月25日
9月26日	9月26日
9月27日	9月27日
9月28日	9月28日
9月29日	9月29日
9月30日	9月30日
9月31日	9月31日
10月1日	10月1日
10月2日	10月2日
10月3日	10月3日
10月4日	10月4日
10月5日	10月5日
10月6日	10月6日
10月7日	10月7日
10月8日	10月8日
10月9日	10月9日
10月10日	10月10日
10月11日	10月11日
10月12日	10月12日
10月13日	10月13日
10月14日	10月14日
10月15日	10月15日
10月16日	10月16日
10月17日	10月17日
10月18日	10月18日
10月19日	10月19日
10月20日	10月20日
10月21日	10月21日
10月22日	10月22日
10月23日	10月23日
10月24日	10月24日
10月25日	10月25日
10月26日	10月26日
10月27日	10月27日
10月28日	10月28日
10月29日	10月29日
10月30日	10月30日
10月31日	10月31日
11月1日	11月1日
11月2日	11月2日
11月3日	11月3日
11月4日	11月4日
11月5日	11月5日
11月6日	11月6日
11月7日	11月7日
11月8日	11月8日
11月9日	11月9日
11月10日	11月10日
11月11日	11月11日
11月12日	11月12日
11月13日	11月13日
11月14日	11月14日
11月15日	11月15日
11月16日	11月16日
11月17日	11月17日
11月18日	11月18日
11月19日	11月19日
11月20日	11月20日
11月21日	11月21日
11月22日	11月22日
11月23日	11月23日
11月24日	11月24日
11月25日	11月25日
11月26日	11月26日
11月27日	11月27日
11月28日	11月28日
11月29日	11月29日
11月30日	11月30日
11月31日	11月31日
12月1日	12月1日
12月2日	12月2日
12月3日	12月3日
12月4日	12月4日
12月5日	12月5日
12月6日	12月6日
12月7日	12月7日
12月8日	12月8日
12月9日	12月9日
12月10日	12月10日
12月11日	12月11日
12月12日	12月12日
12月13日	12月13日
12月14日	12月14日
12月15日	12月15日
12月16日	12月16日
12月17日	12月17日
12月18日	12月18日
12月19日	12月19日
12月20日	12月20日
12月21日	12月21日
12月22日	12月22日
12月23日	12月23日
12月24日	12月24日
12月25日	12月25日
12月26日	12月26日
12月27日	12月27日
12月28日	12月28日
12月29日	12月29日
12月30日	12月30日
12月31日	12月31日

ご家庭に是非一冊

……「大津史」を……

昭和三十年に公民館より発刊いたしました「大津史」の再刊が出来上りましたので頒布中です。
私たちの郷土大津がどのような歴史をたどつて今日の発展をみたのか、是非一読下さい。

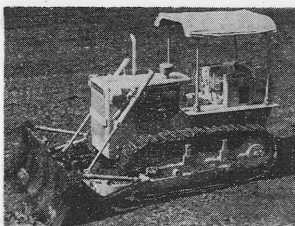
B六、二八〇頁で主な内容は大津の起り、清正入園前後の大津、大津市水時代、殿座時代、旧蹟社寺、明治時代等々著者故吉田菊南先生が数十年前に亘り集収された資料です。勿論学校の学習資料としても最適です

頒価三〇〇円 中央公民館まで

ブルトーザー新車を配車

昭和二十七年購入したブルトーザーは町内の農地の整地、湿層耕、宅地造成農道等あらゆる方面に於て活躍しておりますが、このたび新車を購入、入魂式を終り現地に於て活躍中です。

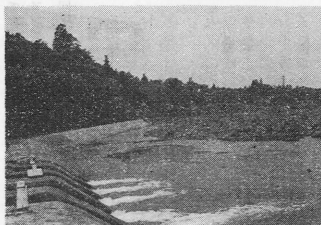
大いに利用して下さい。



畑せき完成

災害復旧工事として昨年末より工事に着手して居りましたがこの程完成しました

施工者 木村工業
事業量 延長五六米
石張六六〇・八平方米
工事費 四六五万五千円



家庭でつくれる果実酒

最近では家庭の果実酒づくりが大へん人気をよんで、梅酒は疲労回復や下痢どめに、いちご酒は血をきれいにするかん酒は動脈硬化を防ぎ美容にも効果があると言われています。

しかし、ここでご注意したいことがあります。それは果実酒は自家用、つまりお宅でたしなむだけのもの、他人に売つてはいけません。原料として使う酒はアルコール分が二十度以上の酒を用いること。果実はきめられた十三種類のなかから選んでつくることなどです。

造つてよい果実酒

梅 みかん、すもも、かりん、いち

ご、にんにく、くこ、しそ、くわ、またたび、さるなし、とち、ぐみ

造つてはいけな果実酒

ぶどう、りんご、水密桃、きんかんなど

家庭の奥様方も、こんな点にご注意いただいて、風味があつて、おいしく美容と健康にそたぞれ猫得の効果があるという果実酒づくりを楽しんでいただきたいと思います。

税務署

軽自動車税の申告は確実に

軽自動車税を所有する人には毎年軽自動車税がかかりますがこれに伴う申告が確実に実行されていない向がありますので次に該当する場合は必ず申告書を提出して下さい。尚地方税法の改正により原動機付自転車(二五cc以下及び農耕用テラー)は本年度より月割課税が廃止され四月一日現在で年税として課税されることになりました。

一、原動機付自転車及農耕作業用テラー

④新規購入又は売買により取得し或は他市町村より転入した時は税務課に申告し標識(ナンバープレート)の交付を受けること。

⑤他市町村に転出又は売却又は廃棄処分した時は必ず標識を税務課に返還し所定の申告を行ふこと。
⑥標識を紛失又は滅失したときは税務課に申告し再交付(百五十円)を受けること。

⑦⑧⑨について無申告の場合は課税される

二、軽自動車(二五cc以上の二輪車三輪車、四輪車)及び二輪の小型自動車

④この種の各種申告書(新規、移転廃車、変更、再交付)は熊本陸運事務所(熊本市東町)を通じ申告書を提出する必要があります。
この場合移転、廃車、変更等の申告がななく陸運局よりの通知がない限り軽自動車税が課税されるので特にご注意下さい。